

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・作業現場で使用する塗料や塩ビパイプ接着剤などについては、SDS製品安全 データーシートに基づく、適正な管理、使用を行っている。 ・消防設備点検時に発生する、非常照明及び誘導灯の充電式電池は、一般社団法人JBRCに送り、適正にリサイクル処理をしている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・本社、苓北営業所、リフォームショップで使用する、電気、ガス、社用車の燃料 使用量から、毎月のエネルギー使用量を掲示することで「見える化」を実施している。CO2削減に向けて、事務所のエアコン使用については、適正な使用と温度管理を行い、社用車では、エコドライブ運転を実践している。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・本社、苓北営業所、リフォームショップで使用する、水道、電気、ガス、社用車の燃料使用量から、毎月の温暖化ガス排出量を掲示することで「見える化」を実施している。CO2削減に向けて、事務所のエアコン使用については、適正な使用と温度管理を行い、社用車では、エコドライブ運転を実践している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・ISO14001(環境)認証に基づき、施工物件ごとに作業責任者が、「著しい環境側面シート」を作成し、工事で発生する産業廃棄物、車両の排ガス、騒音などについて、環境に悪影響がでないよう事前対策を行い工事を施工している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・令和6年2月天草市より、事業所より発生するゴミの抑制、減量化、資源化に取り組む活動が評価され、「環境配慮型事業所、プラチナエコショップ」に認定されている。 ・現場の産廃は、29品目に解体分類し、その内27品目は、中間処理業者でリサイクル化を行い、安定型処理低減を実施している。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・毎月3拠点(本社、苓北営業所、リフォームショップあませつ)の水道使用量を掲示し節水に取り組んでいる。又本社には、防災用井戸が有り、普段は外部水栓や車庫内トイレに使用している。この井戸水は、年1回水質検査を行い、飲料可能な水であることを確認している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・業務で使用するコピー用紙は、グリーン購入適合の「木になる紙」を使用している。又全社的に名刺は、バナナペーパーを使用している。 ・現場作業使用する資材では、再生塩ビ管や再生クラッシュアクリル、再生アスファルトなどを積極的に使用している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		社内行事(花見、忘年会)などで、食品ロス削減を目的に、3010運動に取り組んでいる。	1	2				6.4								12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・U字溝を材料に手造りした花壇に、障がい者サポートセンターゆうすい様の入所者の皆さんが育てた花の苗を購入して一年を通して植えている。・夏は、ゆうすい様よりアサガオの苗を購入して植え、グリーンカーテンを設置して、事務所窓への直射日光を防いでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・本社社屋の屋根に、太陽光発電パネルを設置して、電力会社へ再生可能エネルギーの供給を行っている。(三菱製3.20kw、シャープ製29.7kw、ホンダソルテック製3.90kw)								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・第二倉庫建設に伴う土地の造成を行った際、環境整備を目的にツツジ50本を植樹した。					6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・各現場で、定期的に周辺地域のボランティア活動やロードクリーンボランティア活動を実施することで、ペットボトルなどのプラスチック製品が、海洋ゴミとなることを防止している。又現場や事務所で発生したプラスチックゴミは、分別を行い適正処理を行っている。													12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・毎朝、各車両責任者は、その日の行先、予定走行距離、車両点検状況を記入すると共に、現場へ向う際は、複数人の同乗により、社用車の効率的な運用を行っている。											9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・社有車を買替える際、HV車、EV車に変更を行い、ガソリンや軽油使用量削減を行う事で、CO2削減を推進している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2

